

観光の現状等について

令和 8 年 7 月
観光庁

国内旅行の状況

延べ旅行者数

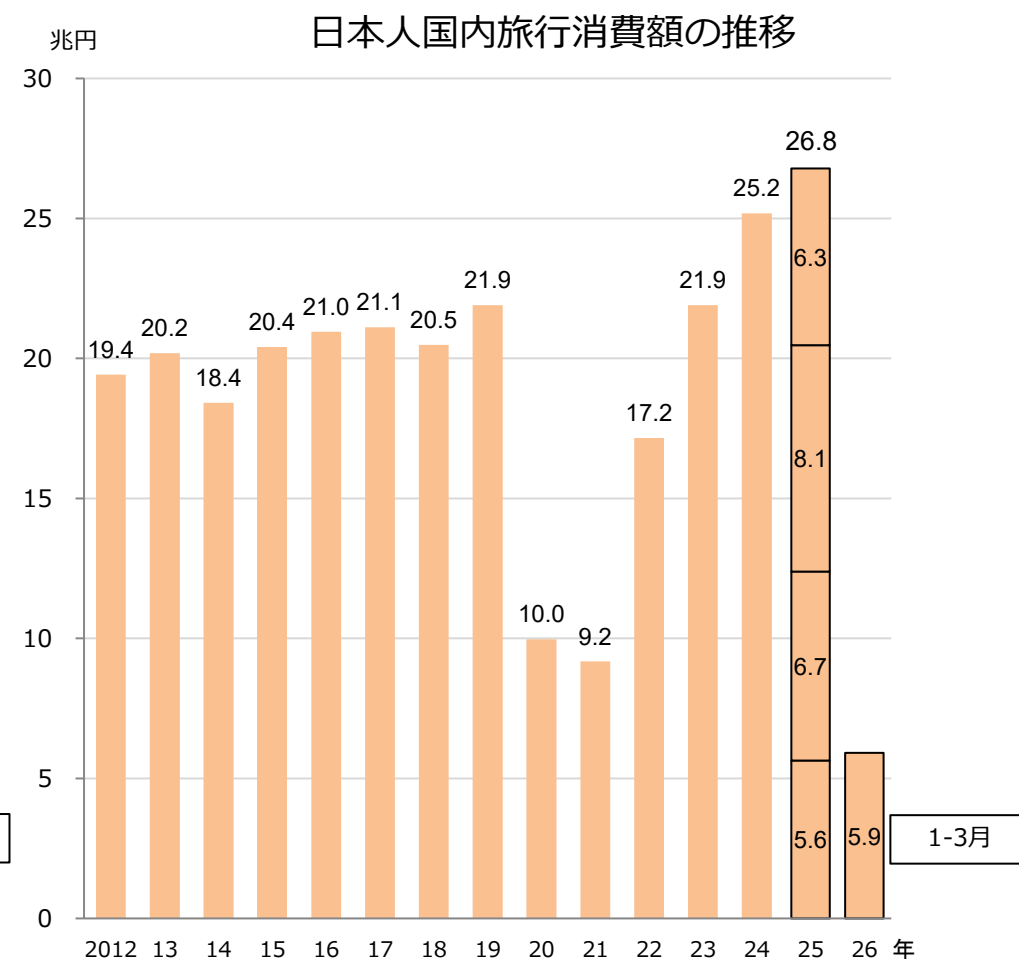
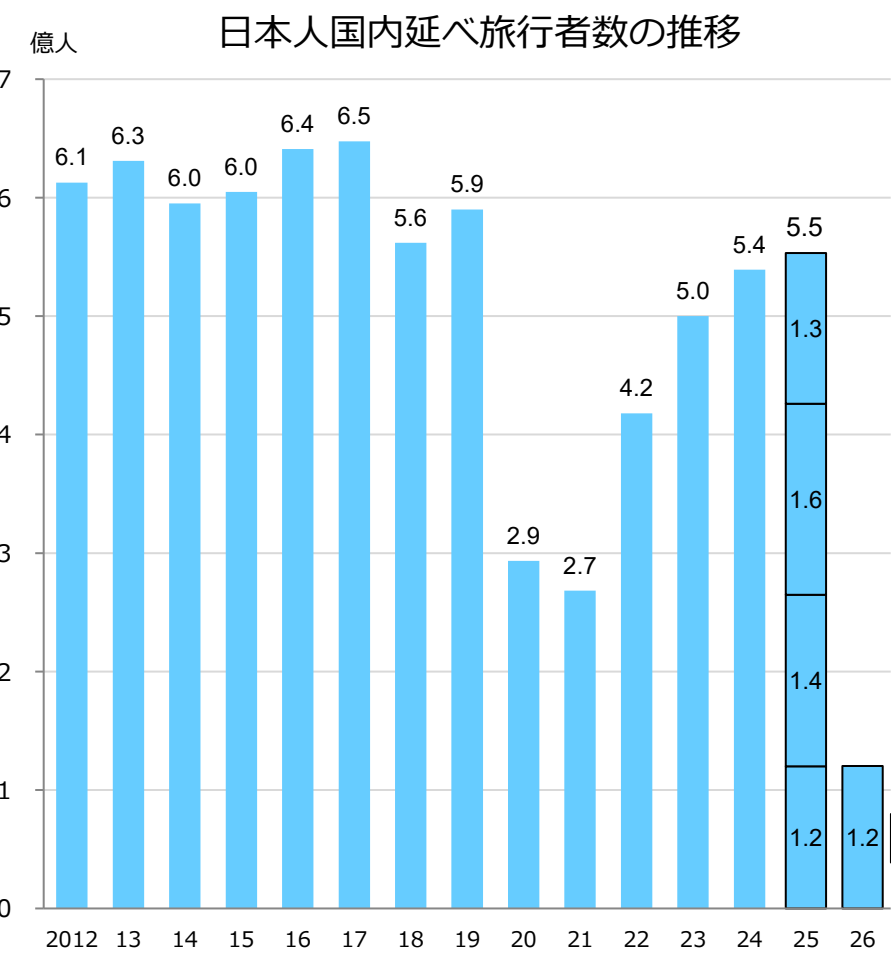
○ 2026年1-3月期：1.2億人（前年同期比0.4%増）

※国内旅行者一人1回当たりの旅行支出（旅行単価）：約4.9万円（前年同期比4.4%増）

※旅行消費額及び旅行単価については、比較可能な2010年以降の1-3月期の数値として過去最高値

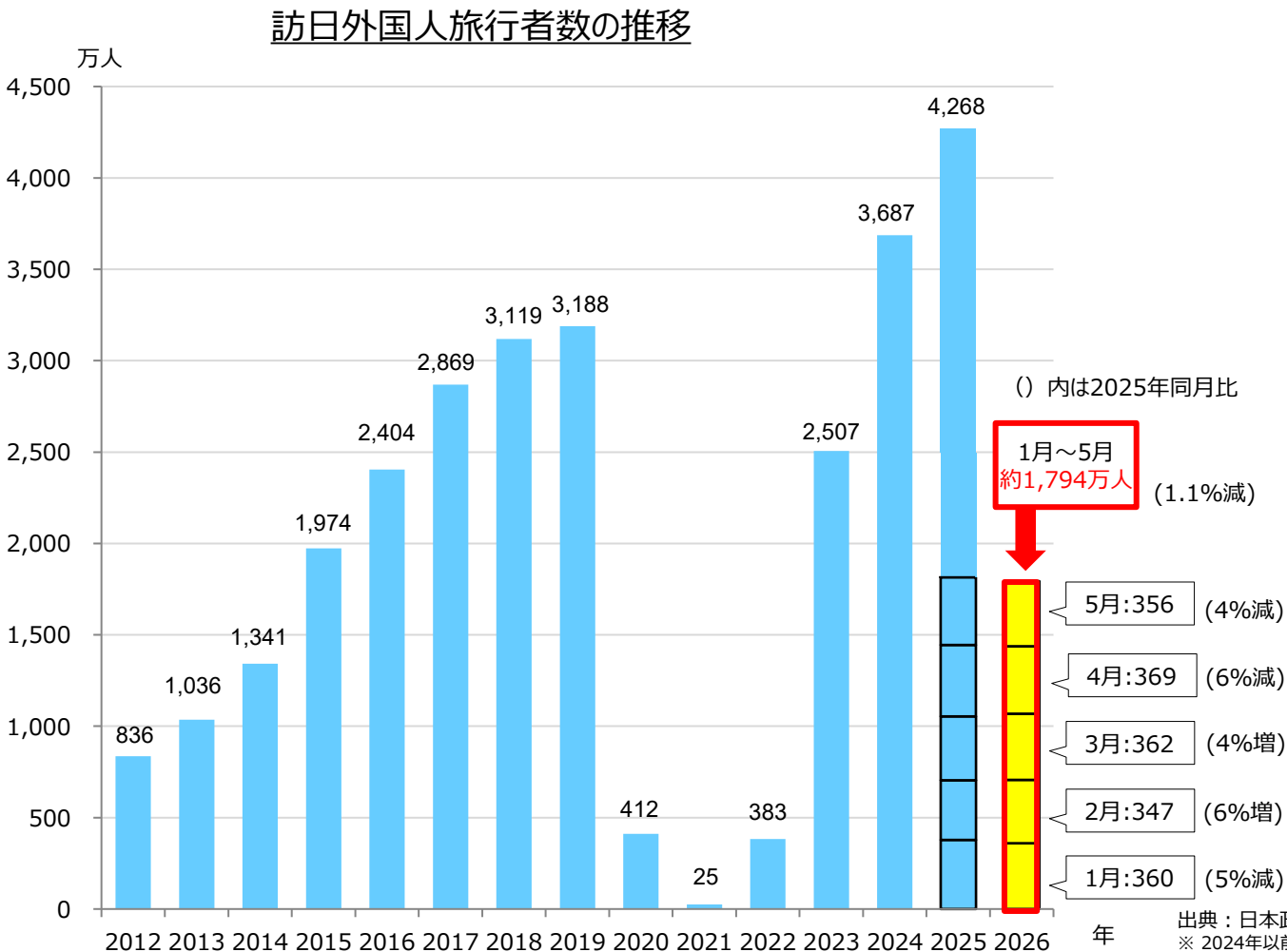
旅行消費額

○ 2026年1-3月期：5.9兆円（前年同期比4.8%増）



インバウンドの状況（旅行者数）

- 2026年5月の訪日外国人旅行者数は、**約356万人**（2025年同月比**3.6%減**（約13万人減））となった。
- 23の国・地域のうち**19の国・地域（※）**が5月として**過去最高**を記録し、その中で**インドと中東が単月として過去最高**を記録した。
 ※韓国、台湾、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア、北欧、中東
- 中国**からの訪日者数は**約31万人**（同**60.4%減**（約48万人減））となった。**中東地域**からは**約3.9万人**（同**67.8%増**（約1.6万人増））となった。
- 2026年1月～5月の総数は**約1,794万人**（2025年同期比**1.1%減**（約20万人減））となった。



国・地域別訪日者数上位

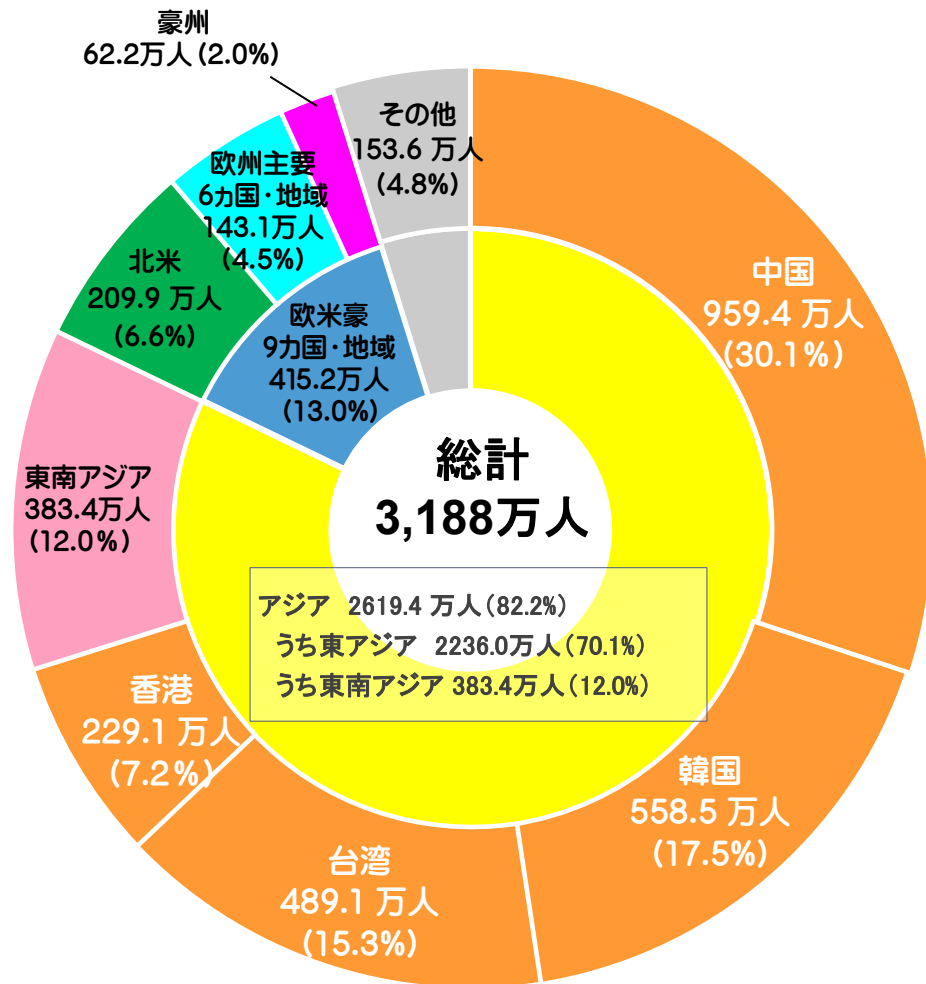
	2026年5月 (2025年同月比)
①韓国	95万人 (15%増)
②台湾	62万人 (15%増)
③米国	33万人 (7%増)
④中国	31万人 (60%減)
⑤香港	21万人 (8%増)

出典：日本政府観光局（JNTO）

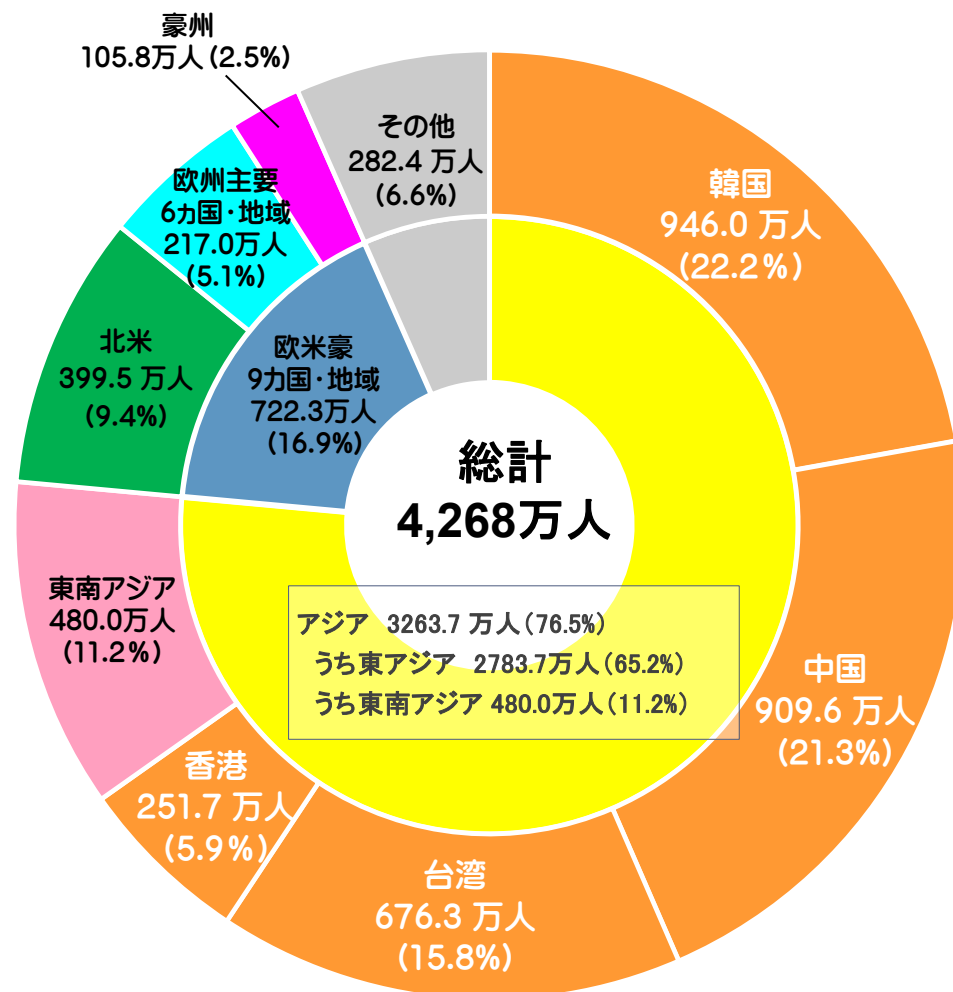
※ 2024年以前は確定値、2025年、2026年1～3月の値は暫定値、2026年4、5月の値は推計値

国・地域別の訪日外国人旅行者数及び割合

【2019年確定値】



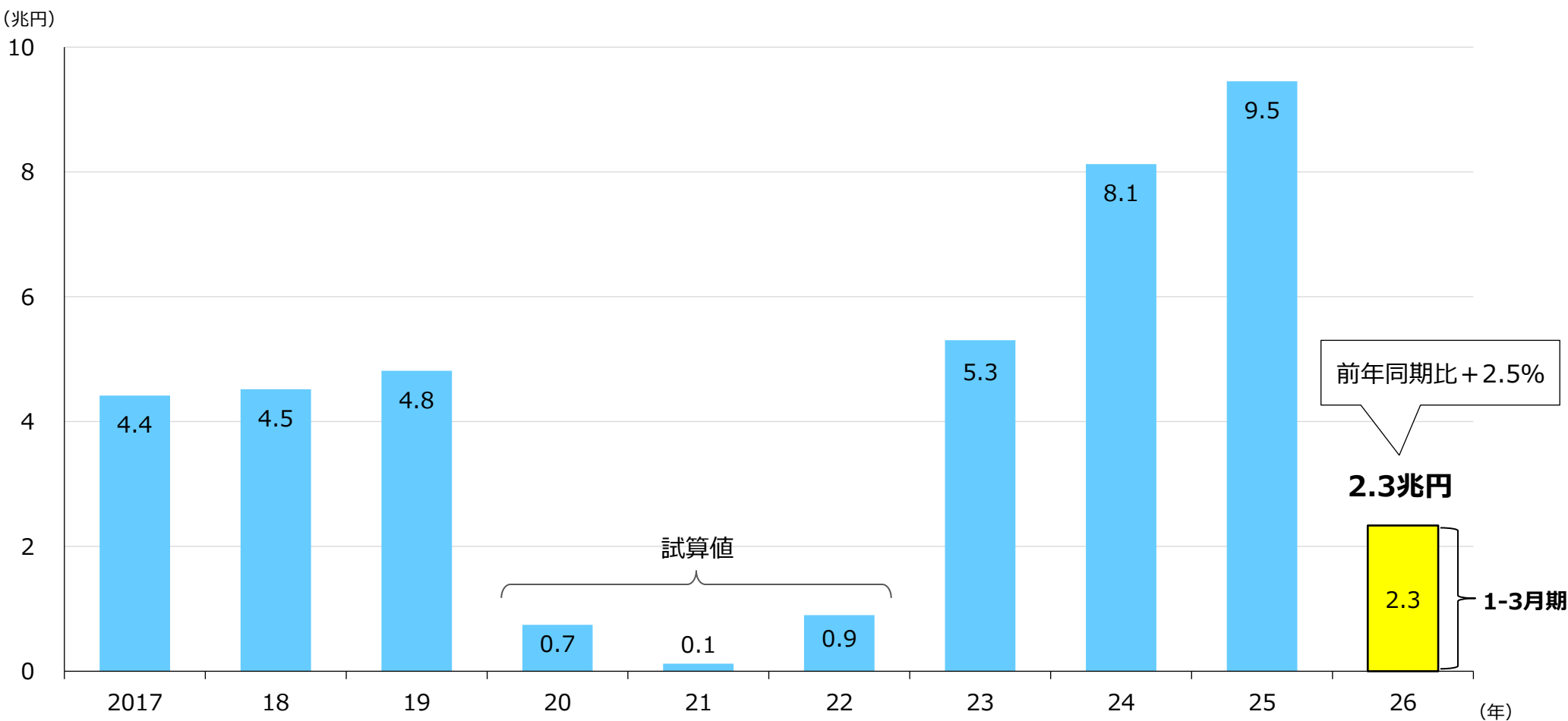
【2025年暫定値】



※ ()内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア
 ※ その他には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。
 ※ 数値は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しない場合がある。
 ※ 日本政府観光局(JNTO)資料より観光庁作成

○ 2026年1-3月期：消費額 2.3兆円（前年同期比2.5%増）
：一人当たりの旅行支出 22.1万円（前年同期比0.7%減）

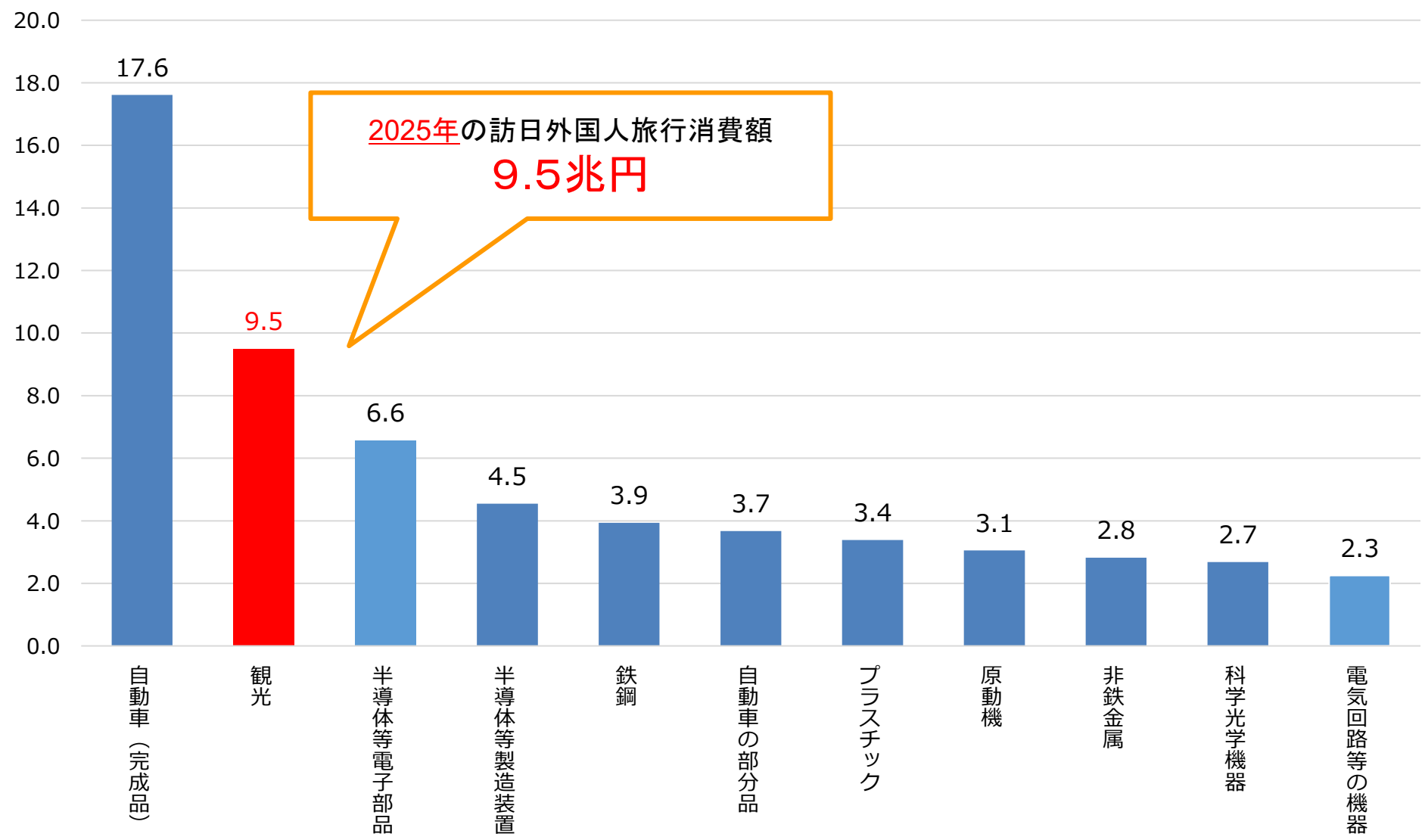
訪日外国人旅行者による消費額の推移



出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」及び「インバウンド消費動向調査」
2026年1-3月期は速報値

製品別輸出額との比較

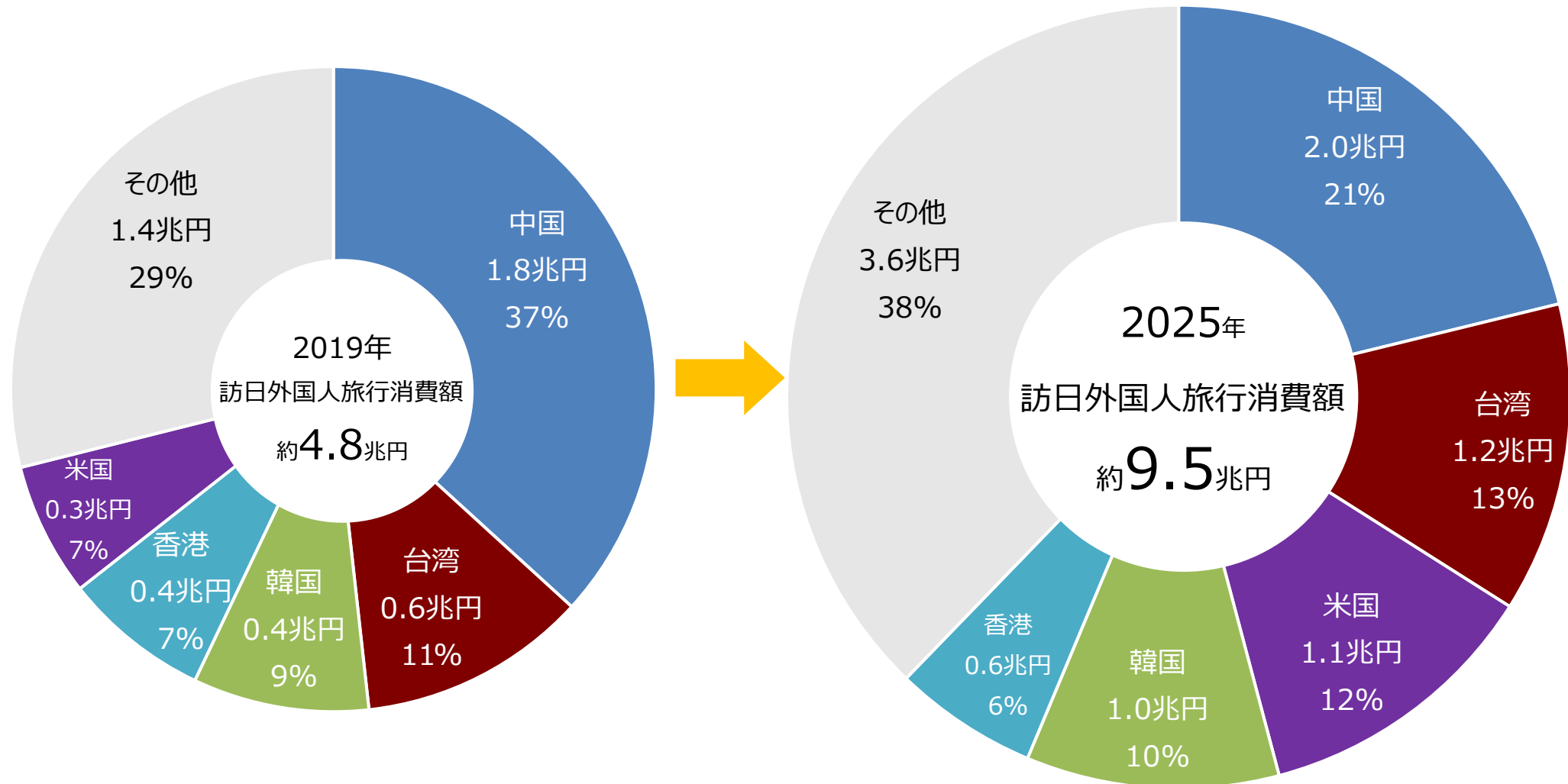
(単位：兆円)



資料：観光庁「インバウンド消費動向調査(旧訪日外国人消費動向調査)」、財務省「貿易統計」に基づき観光庁作成(いずれも速報値)

訪日外国人旅行消費額（2019年、2025年）

国籍・地域別 訪日外国人旅行消費額(2019年、2025年)



費目別にみる訪日外国人旅行消費額

- 2025年の構成比は、宿泊費（4割）、買物代（3割）、飲食費（2割）の順に多い。
- 前年と比較すると、買物代の割合は減少、宿泊費・飲食費の割合は増加。

